



いた医師が2週間後に亡くなつた。今は感染者の手も違ひ、消毒液を持参するが、そこには住民の不満をくむべきだ。白人支配や、人権を軽ん

テロリズムや感染症は東こう。空襲や隔離だけではどうにもならない。

# ヘルパー多忙「拘束」に慣れ

一面から続く

東京都北区の「シニアマンション」を出入りするヘルパーたちは、寝たきりの高齢者を「拘束」することに、忙しさのなかで疑問を抱かなくなつたという。

訪問介護は1回30分か4時間で、最大でも1日3回の入居者を次から次へと訪問し続ける。

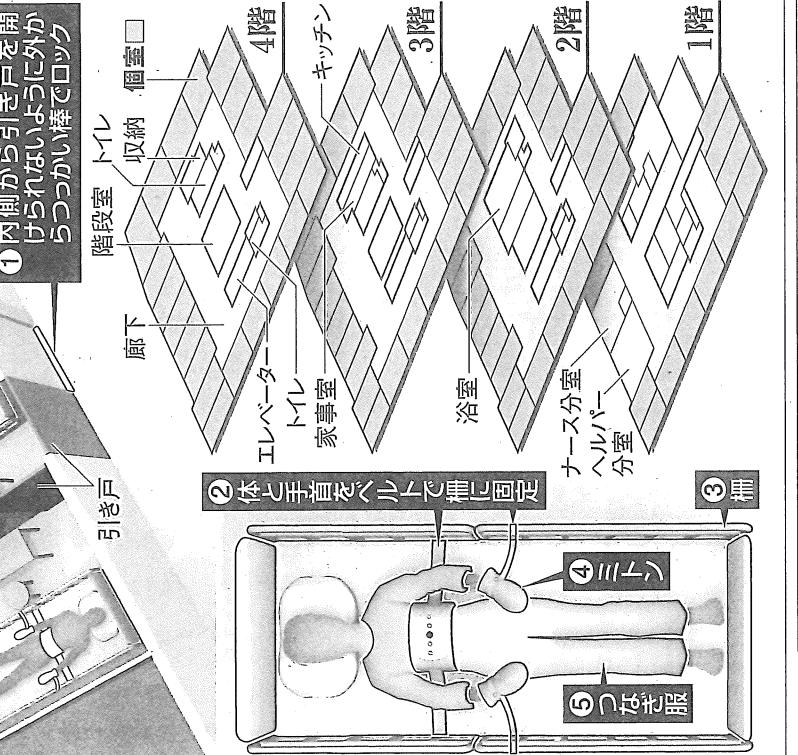
元ヘルパーによると、30分の訪問介護は、特に慌ただしいこと。直後に別の入居者の訪問介護があるため、25分で終わらせる。おむつ交換、食事、歯磨きなどを一気にこなす。

訪問介護中に、別の入居者から「(拘束している)手首ベルトが痛いので外して」と頼まれたこともある。しかし訪問介護は、利用者1人に対し1人のヘルパーで対応するのがルール。介護中に、別の利用者を介護するよりは原則的に禁じられている。

居室で息を引き取る入居者もいる。夜間はヘルパー1、2人が手分けして数回の見回りをするが、主に呼吸をしているかの姿を確認だといふ。介護度が重くても24時間の対応がないことは、入居

## 「シニアマンション」入居者の状況

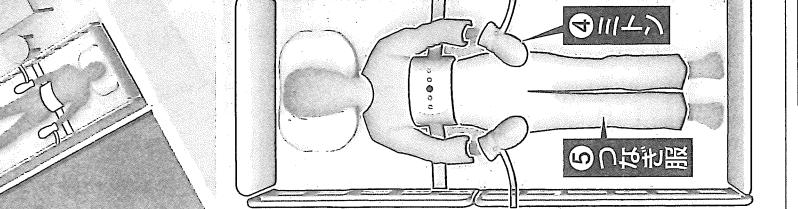
関係者の証言などから作製。  
①内側から引き戸を開けられない棒でロック



特徴	定員数	
特別養護老人ホーム (待機) 有料老人ホーム サービス付き高齢者 向け住宅(サ高住)	65歳以上の要介護者が対象。施設内で介護サービスを低料金で受けられる。施設内で介護サービスを提供。入居一居室は施設などで介護保険などが高額な料金を提供。介護サービスは外部事業者を活用	約52万人 約35万人 約15万户
主な高齢者向けの住宅 上記に該当しない制	居室やサービスとも有料ホームの届け出をしない 度外	不明
	(数字は厚労省調べ)	

## 個室内のイメージ

①内側から引き戸を開けられない棒でロック



# 有料ホーム入れず窮地に

このマッショングリードに今夏までいた90歳超の女性は、「この年齢になつて、こんな苦しい目に遭つて思わないがつた」と振り返る。一人暮らししたまま、焦っていた。自分の年金で

軽い脳梗塞で北区の総合病院に約3カ月入院した。杖があり、一人暮らしに戻れそ

がなければ歩けないほどに上半身を起させる電動ベッ

まかねえる施設を探したこところ、病院からこのアンシヨンを紹介された。

が動かず、会話もできなくなつた。女性の親族は医師たちが、自力では出られない。

が走って退居してきた。また事業者が受け取る介護報酬は、利用者の要介護度が高いくらい。訪問介護事業の方が高い。要介護度では月に最大約36万円が得られ、木

## 「行政の指導守り、適切に運営」

朝日新聞が医療人に取られたときの回答

に確認したところ、「協議して、24時間の身体拘束を

認めるにいぢばいもありえない」と回答した。

まだ入居者の「拘束」に

ついては「身体拘束を行う

際には、東京都および北区

の監督行政と協議のうえ、

行政の指導を守り、適法か

指導の事実を否定した。

回答があつた。

有料老人ホームに当たらぬ

理由については「行政の

審査を受けた結果、該当し

たのは厳しくお咎められ

たが、病院の相談窓口から

は「特養への入居はすぐに

は難しい」と言われた。

評議のいい有料老人ホ

ームは「うちで引き取れます」と

言われたのが、このアハハ

ヨンだった。

お見舞に行くと、ヘル

パーが訪れた直後なのに、

お見舞いに行くと、ヘル

パーが出て手が出せず、途

方に着れていたところ、

目やにて目がさがつてい

たことがあつた。手首がう

られない。「自分の親はこ

こに入れてください

アマネシヤーの言葉が忘れ

たことがあつた。手首がう

られない。自らの親はこ

こに入れてください

問題に介入すべきだ」と話す。

◆高齢者住宅における

問題について、情報は特別

が適している。無届けの高

齢者マッショングリードのサービス

(メールはtokuhoubu@asahi.com)。

つ適切に運営している」と

回答した。

朝日新聞が東京都北区

に確認したところ、「協議

して、24時間の身体拘束を

認めるにいぢばいあるいは

「協議により身体拘束

を行えること取り扱いは

していい」と画面者とも

指導の事実を否定した。

血してしても、ヘルパー

は「24時間みてるわけ

はない」と言われた。

女性の介護計画を作るケ

には「24時間みてるわけ

はない」と言われた。

アマネシヤーの言葉が忘れ

たことがあつた。手首がう

られない。自らの親はこ

こに入れてください

問題が起きかねない。都道府

県は届け出を促し、積極的

に介入すべきだ」と話す。

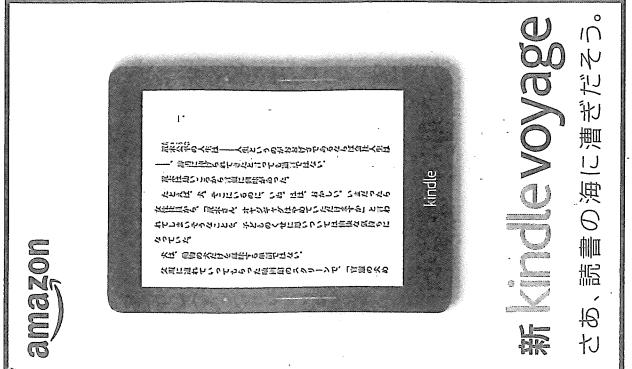
◆高齢者住宅における

問題について、情報は特別

が適している。無届けの高

齢者マッショングリードのサービス

(メールはtokuhoubu@asahi.com)。



新 Kindle Voyage

さあ、読書の海に漕ぎだそう。